

合唱団
響
演奏会2007

- 指揮
栗山文昭
- 古楽アンサンブル
コーヒーカップ・コンソート
(コンサートマスター/桐山建志)
- 和楽器
関一郎 [尺八]
福永千恵子 [十七絃]
高橋明邦・加藤訓子 [打楽器]
- ピアノ
寺嶋陸也

2007年 11月11日(日) pm4:00開演 [pm3:30開場]
すみだトリフォニーホール 大ホール

J.ブラームス

2つのモテット(Op.74)より

Warum ist das Licht gegeben dem Mühseligen (1877)

なにゆえに悩み苦しむ人に光が賜られたのか

J.S.バッハ

カンタータ第4番 BWV4 (1707-1708)

Christ lag in Todes Banden

キリストは死の縄目につき給えり

マルティン・ルター 詩

E.グリーグ / 寺嶋陸也 編曲

[グリーグ没後100年記念]

混声合唱とピアノのためのグリーグ歌曲集 ソルヴェイグの歌 (2007) [混声版編曲委嘱初演]

谷川俊太郎・覚和歌子 日本語詞

三善晃

混声六部合唱、尺八、打楽器、十七絃のための

変化嘆詠 <一休諸国物語図絵より> (1975)

<チケット> 指定席3,000円 / 自由席2,500円 / 自由席(学生券)1,000円

<前売> チケットぴあ[Pコード: 269-878] TEL:0570-02-9999 <http://t.pia.co.jp/classic.html>

トリフォニーホールチケットセンター TEL:03-5608-1212 / 東京文化会館チケットサービス TEL:03-5815-5452

栗友会事務所 TEL:03-3985-5356 / 合唱団響ホームページ <http://homepage3.nifty.com/choirkyo/>

<お問い合わせ> 栗友会事務所 TEL:03-3985-5356 / FAX:03-3985-5357 / E-mail: ritsuyukai@yahoo.co.jp

<助成> 芸術文化振興基金

<後援> 21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」 / GR|EG グリーグ2007 記念プロジェクト実行委員会

ノルウェー王国大使館 / JCDI 日本合唱指揮者協会 / 東京都合唱連盟

※未就学のお子様の客席へのご入場・ご同伴はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。公演当日は託児サービスをご利用下さい。





合唱団 響 演奏会2007



07.5 Tokyo Cantat 2007 クロージングコンサート
指揮=E.オルトナー/共演=コーヒーカップ・コンサート (photo:渡辺力)

合唱団 響 - Kyo -

栗山文昭を指揮者・音楽監督として1981年「合唱団OMP」を結成し、2001年1月「合唱団響」と改名。結成当時より、古典から現代に至る国内外の優れた合唱作品に学び、演奏経験を積むとともに、邦人作曲家（三善晃、林光、池辺晋一郎、新実徳英、西村朗、三宅榛名、信長貴富ほか）への委嘱を中心に活動している。また、1992年オレゴンバッハフェスティバル、1996年第4回世界合唱シンポジウム&フェスティバル(シドニー)、2001年ベルギー・南フランスでの演奏を行ない、海外に日本の優れた現代の合唱作品を紹介する役割を担った。主催公演のほか、国内外の演奏旅行、レコーディング、そして栗友会合唱団の一員としてプロオーケストラとの共演等の活動を行なっている。1994年まで全日本合唱コンクールに出場し、コンクール大賞2回を含む、9回の金賞を受賞。合唱団OMPの時代より培ってきた「過去に学び、現在を生き、未来を創る」の精神を引き継ぎ、日本の合唱音楽文化の更なる発展につくすことを目指している。



栗山文昭 [音楽監督・常任指揮者] Fumiaki KURIYAMA
島根県に生れる。合唱指揮を田中 信昭、高階正光に師事。2002年第20回中島健蔵音楽賞受賞。二期会合唱団、東京混声合唱団で研鑽を積み、現在14の合唱団を有する「栗友会」(りつゆうかい)の音楽監督及び指揮者として活躍する傍ら、21世紀の合唱を考える会 合唱人集団「音楽樹」の代表幹事として、「Tokyo Cantat」などの企画に携わっている。全日本合唱コンクールにおいてはこれまで32の金賞と3回のコンクール大賞を受賞。スペイン・トロサ国際合唱コンクール(1994)、イタリア・アレツォでのヨーロッパ・グランプリ合唱コンクール(1995)で東洋に初めてのグランプリをもたらした。以上のほかにも世界各国の国際合唱フェスティバルや文化交流事業での招待演奏を行い、日本の合唱の実力を世界に知らしめ、また日本の現代作曲家の作品を紹介する役割を担って活動を続けている。2007年10月にはイタリア・ボローニャで開催される第4回マリエレ・ヴェントレ国際合唱指揮者コンクール2007の審査員を務める。現在、東京藝術大学講師。



寺嶋陸也 [ピアノ] Rikuya TERASHIMA
東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんやく座での演奏や、2003年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価された。「末摘花」「ガリレイの生涯」などのオペラのほか、室内楽、合唱曲、邦楽器のための作品など作品多数。ピアニストとしての内外の演奏家との共演や、指揮、コンサートの企画など、活動は多方面にわたり、CDへの録音も多い。

合唱団響-Kyo-演奏会2007は2年半ぶり、6回目の主催公演となる。

ブラームスの合唱作品群の中でもとりわけ有名な「2つのモテット」は、アカペラの美しさ際立つブラームスらしい作品。苦悩、そして、明るく祝福に満ちた深い祈りの音楽へ。

バッハのカンタータ「キリストは死の縄目につき給えり」BWV4は最初期に書かれたもの。青年バッハの創作への情熱溢れる傑作として名高い。実力派古楽集団、コーヒーカップ・コンサートと共に。

今年はグリーグ没後100年に当たる。この7月「グリーグ2007記念プロジェクト実行委員会」により委嘱、コーロ・カロスによって初演された寺嶋陸也編曲グリーグ歌曲集「ソルヴェイグの歌」。新たに谷川俊太郎の訳詞による1曲を加え、混声版初演。三善晃、『変化嘆詠』は1975年の意欲作。古寺に夜毎現れる三体的変化(ばけもの)の嘆きを一体が弔うという物語。謡いの拍節を思わせる合唱の静の持続はやがて邦楽器を伴い狂乱へと進む。

いずれも合唱団響にとっては果敢に一步踏み込んだ作品群である。ご期待下さい。

すみだトリフォニーホール
〒130-0013 墨田区錦糸1-2-3 03-5608-5400



◆JR総武線「錦糸町駅」下車 徒歩5分 ◆東京メトロ半蔵門線「錦糸町駅」下車 徒歩7分

栗山文昭の芸術③ **かなしみについて**
～三善晃合唱作品集～ **CD発売中**

栗山文昭[指揮]、浅井道子[ピアノ]
＜収録曲＞ 合唱組曲「五つの童画」(合唱団響)、ほか
[NARD-5005] 価格:2,835円(税込)
※お求めは栗友会事務所または合唱団響ホームページまで

この公演は
託児サービスが
ご利用いただけます。

小学生までが対象です。
受付は公演日の1週間前までですが、定員になり次第、締め切らせていただくことがあります。

料金 0才児と1才児…¥3,000/2才児以上…¥2,000
※障害を持つお子様についてはご相談ください。

●お申し込み・お問い合わせ **イベント託児・マザーズ 0120-788-222**